

第12回総長選考・監察会議議事要旨

1. 開催日時：令和7年2月3日（月）～2月10日（月）
2. 方法：書面審議による
3. 出席委員：遠藤、国谷、国土、小林、酒匂、佐藤、関根、板東、浦野、杉山、中島、中西、南學、納富、兵藤、目黒 各委員
4. 陪席者：亀井監事、山口監事
5. 議題
 - 1 次期総長選考に向けた課題に関するアンケートについて
6. 配付資料
 - 次期総長選考に向けた課題に関するアンケートについて（案）
7. 参考資料
 1. 次期総長選考に向けた主な検討スケジュール（イメージ）
 2. R2年度東京大学総長選考プロセスのイメージ（流れ図）
 3. 令和4年度の総長選考会議への申し送り事項
 4. 東京大学総長選考・監察会議内規
 5. 東京大学総長選考及び総長解任の申出に関する細則
 6. 求められる総長像（令和2年4月28日 総長選考会議）
 7. 総長候補者資料一式（書式）
 8. 参考データ
 - ①教職員数（東京大学の概要2024）
 - ②学部・大学院学生数（東京大学の概要2024）
 - ③教員数及び特任教員数の任期の有無・文理別の比較（令和6年度）
 - ④教職員のうち、事務系・技術系・医療系職員における職名別人数（R6.5.1）
 - ⑤本学の人数構成と代議員の占める割合について
8. 議事
 - 1 次期総長選考に向けた課題に関するアンケートについて（案）

議題1に関し、配付資料1のとおりとすることについて審議を行った結果、委員から概ね以下のとおりの意見があり、次期総長選考に向けた課題に関するアンケート（案）につ

いて、それぞれ修正した上で、今後実施することとした。

○アンケート（案）の「1. 総長選考プロセスの大枠について」の「(4) 意向投票の在り方についての設問について」の①の設問は、意向投票で一人に絞る必要の有無を問うよりも、意向投票で“複数を前提として”何人程度絞るべきか聞くべきではないか。

→1 (4) ①の設問及び選択肢を修正し、1 (4) ②の設問を1 (4) ①に統合する。

○アンケート（案）の「2. 総長選考プロセスにおける具体的事項について」の「(1) 構成員等に対する候補者情報の発信・提供の在り方について」の②の設問については、その意義・目的が不明であるため、設問を削除すべきではないか。

→2 (1) ②の設問は削除する。

○アンケート（案）の「2. 総長選考プロセスにおける具体的事項について」の「(1) 構成員等に対する候補者情報の発信・提供の在り方」の③の設問について、「現行のままでよい」と回答した方にはその理由を問う必要があるのではないか。

→「現行のとおりでよい」を選択した場合も理由を記載いただくよう修正する。

以上